



福岡大学脳神経外科

脳卒中 市民講座

最先端手術とロボットスーツHAL

日時

平成26年
13時～16時
5/10
(土)

参加費

無料 対象一般市民
先着順、定員になり次第締め切ります

場所

福岡大学病院メディカルホール
*地下鉄七隈線 福大前駅②番出口より直結



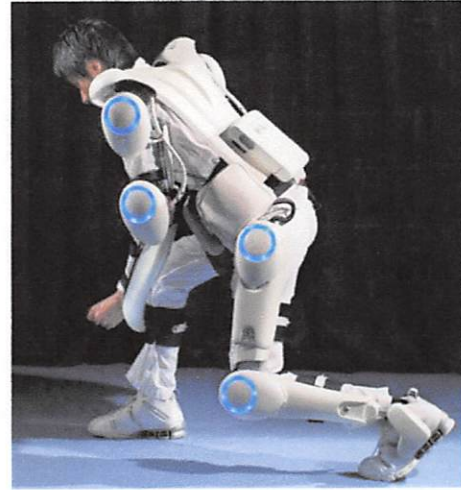
司会 坪井義夫教授(神経内科) 井上亨教授(脳外科) 塩田悦仁教授(リハビリ)

- 脳卒中のサイン
- 救命センターで助かる命
- 脳外科マイクロ手術の進歩
- 神経内視鏡手術の進歩
- ロボットスーツHALを用いた急性期脳卒中リハビリテーション

- 神経内科 緒方利安 先生
- 脳外科 岩朝光利 先生
- 脳外科 安部 洋 先生
- 脳外科 野中 将 先生
- リハビリ 福田宏幸・齊田和哉 先生



昨年11月新設 ニューリハビリテーションルーム



ロボットスーツHAL

問い合わせ・相談窓口

福岡大学医学部 脳神経外科

TEL:092-801-1011 (内線3445) 秘書:池田

FAX:092-865-9901

脳卒中市民講座 in 福大病院

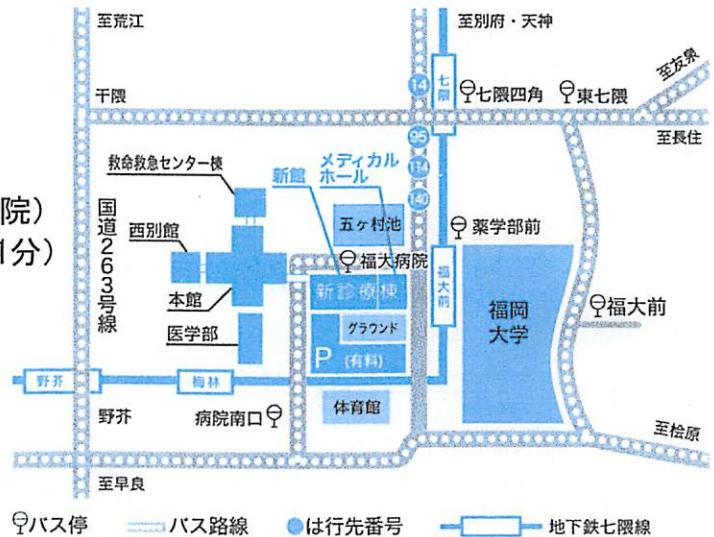
テーマ：最先端手術とロボットスーツHAL

福大病院脳卒中センターは、救命センター、SCU(ストローク・ケア・ユニット)、ニューロリハビリテーションルーム(ロボットスーツHALを用いた急性期リハビリを専門に行うリハビリ室)を有し、軽症から重症の患者さんまで365日24時間体制で治療を行っています。今回の市民講座では、最先端の脳卒中治療に取り組んでいる福大病院脳卒中センターを市民の皆様にご紹介したいと思います。多くの方々の参加をお待ちしております。

開催日：平成26年5月10日(土曜日)
13:00~16:10

会場：福大メディカルホール(福大病院)
(地下鉄七隈線福大前駅下車徒歩1分)

募集人数：250名(先着順)
参加費：無料
受付開始：12:30



【プログラム】

開会の挨拶 13:00 ~ 13:10 福岡大学脳神経外科 教授 井上 亨

第一部 13:10~14:10 座長 福岡大学神経内科 准教授 深江治郎
見逃さない脳卒中のサイン - 脳卒中専門医13人体制診療 -
福岡大学神経内科 講師 緒方利安

福大病院救命センターで助かる命
- 急性期tPA静注療法、脳動脈瘤コイル塞栓術、急性期血栓除去術 -
福大病院救命センター講師 岩朝光利

第二部 14:10~15:10 座長 福岡大学脳神経外科准教授 東 登志夫
脳神経外科マイクロサージャリー手術の進歩
- 術中蛍光血管撮影を用いたバイパス術と動脈瘤クリッピング術 -
福岡大学脳神経外科 講師 安部 洋
小開頭ですばやく脳出血を摘出する神経内視鏡手術の進歩
福岡大学脳神経外科 講師 野中 将

第三部 15:10~16:10 座長 福岡大学リハビリテーション部 教授 塩田悦仁
ロボットスーツHALを用いた急性期脳卒中リハビリテーション
福岡大学リハビリテーション部 福田宏幸
単関節HALを用いた上肢麻痺のリハビリテーション
福岡大学リハビリテーション部 齊田和哉
(協力 CYBERDYNE株式会社)

ロボットスーツHAL実演

閉会の挨拶 16:10 福岡大学リハビリテーション部 教授 塩田悦仁

事務局連絡先： 福岡大学脳神経外科医局 (秘書池田)
電話 092-801-1011内線3445 FAX 092-865-9901